

項目	内容
名称	シッサス・クアドラングラリス、ヒスイカク [英]Cissus Quadrangularis、Asthisonhara、Chadhuri、Chaudhari [学名]Cissus quadrangularis、Vitis quadrangularis
概要	<p>シッサス・クアドラングラリスはブドウ科のつる性草本。主に全草、葉、茎、根が用いられるが、日本では全草が「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に区分されるため、食品に使用することはできない。</p>  <p>写真提供: 広島大・医歯薬学総合研究センター</p>
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全草：「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> ・βシトステロール (PMID:16797507) (PMID:17497424)、ケトステロイド類 (PMID:16797507)、トリテルペン類 (PMID:17274828) (PMID:16338111)、フラボノイド類 (PMID:16797507)、stilbenes quadrangularin A、パリドール (pallidol)、レスベラトロール、ピセアンタノール (piceatannol)、perthenocissin、イリドイド類 (PMID:17095173) (PMID:17497424) などを含む。
分析法	<ul style="list-style-type: none"> ・茎中のイリドイド類をNMRにて同定した報告がある (PMID:17497424)。
有効性	

循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	RCT ・肥満または過体重の男女72名 (平均29.3歳、試験群48名、カメルーン) を対象とした二重盲検無作為化プラセボ対照試験において、シッサス・クアドラングラリス (150 mg、2.5%ケトステロイド含有)、またはシッサス・クアドラングラリスとアフリカマンゴー (250 mg、7%アルブミン含有) を1日2回食前に10週間摂取させたところ、体重、体脂肪、腹囲、血中脂質 (TC、LDL-C)、空腹時血糖の低下が認められた (PMID:18377661)。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について) (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) (PMID:17497424) Nat Prod Res. 2007 May 20;21(6):522-8. (PMID:3842180) Rev Elev Med Vet Pays Trop. 1985;38(2):185-94. (PMID:18377661) Lipids Health Dis. 2008 Mar 31;7:12. (PMID:22976133) 2013 Aug;27(8):1107-14. (PMID:16797507) Nat Prod Res. 2007 May 20;21(6):522-8. (PMID:17274828) Lipids Health Dis. 2007 Feb 4;6:4. (PMID:16338111) J Ethnopharmacol. 2006 Apr 6;104(3):302-5. (PMID:17095173) J Ethnopharmacol. 2007 Mar 21;110(2):264-70.